編集後記

『大崎学報』第一六二号をお届けいたします。

本号は、二〇〇五年三月二四日から三〇日まで、東京都港区高輪プリンスホテルを会場に開催された「第一九回国際宗教学宗教史会議世界大会」特集号として編集いたしました。立正大学仏教学部・立正大学仏教学会に関係する三組の発表（「仏教の伝播と融和」〈代表　三友健容氏〉、「仏教芸術と平和の探求」〈代表　坂輪宣敬氏〉、「法華仏教と和平の思想」〈渡邊寶陽氏〉）が組織され、一八名が参加しました。本来ならば全参加者の論文を掲載すべきですが、紙数の関係で一部の方から寄せられた論文を掲載させて頂きますこと、ご報告申し上げます。

この「第一九回国際宗教学宗教史会議世界大会」の母体機関である国際宗教学宗教史会議は、一九五〇年に設立され現在四〇カ国以上の研究団体を網羅する世界最大規模の宗教研究者の国際学術団体です。五年に一度世界大会が開催され、前回の二〇〇〇年は南アフリカ、一九九五年はメキシコシティで開かれました。日本は過去一九五八年に東京で開かれ、四八年ぶりの開催となります。今回の大会テーマとして「宗教―相克と平和」が設定され、時宜を得た内容について、立ち入った討議が各発表で見ることが適いました。

前号の「浅井圓道先生追悼号」に寄せられた追悼文の一部に、事実誤認による記述がありました。浅井先生の名古屋中部社会事業短期大学退職、立正大学奉職は、当時の坂本幸男仏教学部長の請待によるものです。ここに謹んで訂正しお詫びいたします。

執筆者

塚本啓祥　東北大学名誉教授
渡邊寶陽　立正大学名誉教授
庵谷行亨　立正大学仏教学部教授
間宮啓壬　身延山大学仏教学部教授
伊藤瑞叡　立正大学仏教学部教授
保坂俊司　麗澤大学国際経済学部教授
望月海慧　身延山大学仏教学部助教授
伊加利庄平　立正大学仏教学部非常勤講師
秋田貴廣　立正大学仏教学部助教授
則武海源　立正大学仏教学部助教授

平成十八年三月二十日　印刷
平成十八年三月三十一日　発行

非売品

編集　大崎学報編集委員会
発行者　北川前肇
印刷所　株式会社プリカ

発行所　立正大学仏教学会
東京都品川区大崎四の二の一六
郵便振替　〇〇一二〇―六―七二二五六